

議会だより

# あしや

No.223

令和6年  
11月25日発行

## 商 数精鋭



芦屋中央公園にて

※少数精鋭

数は少ないが能力に優れた集団。

9月  
定例会

特集（観光・決算）	〇〇〇	2P
9月定例会	〇〇〇〇〇〇	6P
町政を問う一般質問	〇〇〇	10P
議会活動報告	〇〇〇〇〇	17P

表紙の関連記事は18ページに掲載しています。

# 協会に聞いた！ いつでも来てっちゃ～

## 今後の課題

町補助事業や町受託事業を確実に  
行い、なにより自主財源を確保する  
ための収益事業を今より積極的に取  
り組まねばならないと思っています。  
さらに会員の皆さまへ還元できるよ  
うな施策に取り組んでいきたいです。

## 観光協会とは

観光スポットや店舗などの案内、  
SNSを活用した情報発信、海浜  
公園やレジャープールの管理運営、  
その他各種団体と連携したイベン  
ト事業を行っています。



観光協会会長 吉岡学さん

## 町へひとこと

型にはまらないような、  
ある意味民間的な視点で  
より良い観光施策を期待  
しています。

## 協会会員

町内外の事業所や個人  
が会員となっています。  
現在団体個人合わせて90  
人。(会員募集中です！)

芦屋町の観光協会さんに話を聞きました。  
芦屋町にはたくさんの観光資源があります。しかし、  
観光協会はマンパワーが不足し、また財源が不足して  
いるという現状です。

自主財源の確保のためにも、協会や自治体、地域住  
民、事業所の連携・協力が不可欠です。議会もしっか  
り連携していきたいと思います。



特集担当 長島議員

# 特集

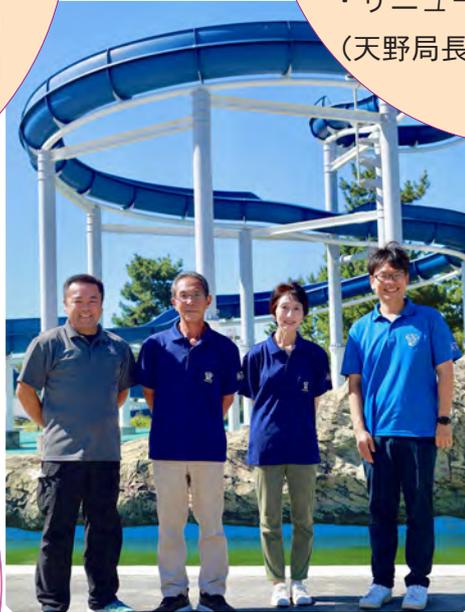
# 芦屋町観光 芦屋町に

## 今後の課題

世代交代も考え人を雇いたいのですが、財源が不足しています。今後いかに自主財源の確保ができるかがカギ。マンパワーが不足しているため事業の仕分け、選別も必要かと思います。自然や歴史的な資源が豊富ですが、十分に活用できているとは言えません。

## 私のイチ押し

- ・あしや体験隊（北さん）
- ・はまゆう自生地（後藤さん）
- ・海水浴場から見る夕日（前田さん）
- ・リニューアルする芦屋釜の里（天野局長）



観光協会職員

（左から前田さん、天野局長、後藤さん、北さん）

## 町へひとこと

今後とも皆さんが安心して来町できるように町の観光スポットや商店街の管理、整備を引き続きお願いします。それとレンタサイクルの電動自転車を増やしたいです！

マリンテラスあしやの  
支配人にも聞いたっちゃ！



マリンテラスあしや支配人  
小野裕幸さん

宿泊業と町の観光は深い関わりがあります。秋以降は、宿泊客が多くなってきますが、帰り際に地元の海産物を買える所をよく聞かれます。近くに直売所などがあればおすすめしたいのですが、今はまだそういった施設がないので残念ながら案内しにくいのが現状です。

マリンテラスでは座敷や会議室を開放してマルシェや旅一座の公演など皆さまが集える企画を考えています。個人的には今の芦屋町の雰囲気が好きなので芦屋町が変わりすぎるよりこのままでいいのかなと思いますし、住み続けたいとも思っています。私のイチ押しは仕事帰りに芦屋橋から見る夕暮れ時の空と景色のシルエットです。

# 寄り添った施策を評価

一般会計 **97億4352万円** 前年度比約4億円増

特集

令和5年度決算

9月定例会

一般質問

議会活動報告



## 生活応援等支援事業

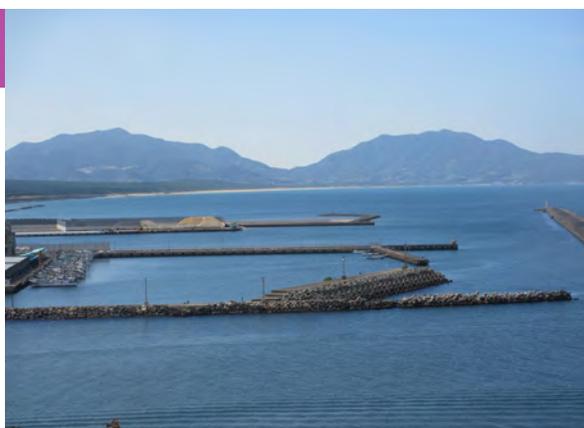
- ・電気料金等支援給付金
- ・生活応援商品券発行（2回分）
- ・高齢者・障がい者福祉施設等支援金
- ・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金
- ・子育て世帯生活支援特別給付金

【国・町独自支援総額】5億5803万円

## 芦屋港活性化推進事業

- ・飲食直売機能導入アドバイザー業務
- ・芦屋港活性化機運醸成事業業務委託
- ・活性化組織形成アドバイザー業務
- ・プロジェクトリーダー業務
- ・観光地域づくりDMO支援業務
- ・地域活性化起業人派遣負担金など

【金額】5655万円



## 芦屋釜の里収蔵展示施設改修

国指定重要文化財の「あしやあられじしんなりがま芦屋霰地真形釜」を収蔵・展示する施設が完成しました。施設の展示環境を整え、11月1日にリニューアルオープンし、重要文化財の芦屋釜を公開します。

【金額】4億8297万円

## 小中学校体育館LED化

芦屋小学校、芦屋中学校体育館の照明LED化工事が行われました。

令和6年度までに全ての小学校体育館の照明がLED化される計画です。

【金額】1905万円



# 町民の暮らしに

## 令和5年度決算

## 計画的な事業の推進へ

特集

令和5年度決算

9月定例会

一般質問

議会活動報告



### タウンバス関連事業

タウンバス運行業務のほかに、バスの運行情報などがわかるバスロケーションシステムの導入やバス車両（1台）、新紙幣対応検定器を購入しました。利用者の利便性の向上などにより、前年よりも利用者は増加しています。

【金額】 9 2 8 9 万円

### 総合体育館スロープ屋根設置

総合体育館は運動される人だけでなく、学習室の利用など多くの人利用されています。また、指定避難所でもあり、車いすや足の不自由な人でもスムーズに移動できるようにスロープ屋根などの設置工事を行いました。

【金額】 2 7 6 1 万円



### 道路新設改良事業

町民の日常生活の安全を支える町道の維持管理を路面性状調査などを行い管理しています。

主な事業内容は、道路の改良や整備、防草対策、側溝や水路の浚渫しゅんせつなどがあります。

【金額】 5 3 3 4 万円

### 住民の声



藤川京一郎さん

芦屋海浜公園、夏井ヶ浜はまゆう公園はきれいに管理・整備されていて人と触れ合いやすく安心して散歩に行くことができます。足湯やベンチで困でくつろげる場所があればもっと楽しくなるかなと思います。芦屋町のさまざまな支援も家計負担が軽減されとても助かっています。美しい砂、海、夕陽の町なのでもっと他県から遊びに来てもらえるようにカヤックなどできる公園になればと思います。

# 9月定例会

9月6日～20日

## ? 決算ここは

### どうなっている??

### 決算

#### ◆遠賀郡広域電子図書館

**問** 電子図書館の利用状況はどうか。

**答** 令和5年度は4町合計で約4000冊の貸し出しがあり、芦屋町は759冊で約16%の利用がある。

**問** 登録者数は。

**答** 図書カードを保有している人は自動的に登録されることから、令和5年度末で4653人である。しかしログイン数は173人と少ないので今後も周知していく。

#### ◆芦屋タウンバス・北九州市営バス 町内1000円運賃

**問** 運賃を1000円とする期間の延長は。

**答** 令和6年度末まで延長した。協議会で再検討し、令和5年度、6年度の利用者数、利用率により令和7年度の延長を決定する。



町内を走る北九州市営バス

#### ◆芦屋鋳物師後継候補者募集選定

**問** 応募の状況は。

**答** 昨年度は13人の応募があり、3人のインターンに絞って選考したが、採用に至らなかった。今年度は鋳物師の仕事を紹介する動画を求人サイトに載せたことも功を奏し、今のところ30人の応募があり、これから選考していく。

**問** 採用予定人数は。

**答** 2人の採用を予定している。独立した2人の鋳物師がいるので、その下で学んでもらう予定としている。

## 賛成

厳しい財政の中

暮らしを守る決算

本田 浩議員



前年度はコロナが5類となり芦屋町の活動が戻った。歳入は税の徴収強化で、個人町民税や軽自動車税の滞納繰越分収納率が10%程度向上。モーターボート収入は基金・各種事業・物価高騰などに10・4億円を繰り入れている。歳出は芦屋町独自の支援策が町民の安全・安心となり、引き続きの防災士育成により防災士が誕生している。以上のことから評価し賛成する。

アッシーの議会豆知識



### 質疑とは

議会で審議する案件を本会議や委員会でたずねること。

マリンテラスから観る芦屋海岸の風景。



山田洋子さん (70歳代)

### 一言イッパピョ

芦屋町のおすすめスポットは?

## ◆国民健康保険証の廃止

本年12月2日から、国の法改正により既存の保険証が廃止されます。改正内容は保険証の廃止に伴い、一部条例を改正します。

今後の保険証の運用は12月1日までに保険証を取得した人は保険証の有効期限である令和7年7月31日までは引き続き使用することができます。

また、12月2日以降、新規に国保に加入される人で、マイナンバーカードと保険証を紐付けしている人はマイナンバーカードを持っていない人は資格確認書を交付することになります。



**問** マイナ保険証の取得率や利用率は。

**答** 6月現在のマイナ保険証登録者は59・9%（1528人）、利用率は9・1%となっている。

**問** カードリーダーの故障や暗証番号を忘れた場合の医療機関の対応は。

**答** 過去の受診歴から推測するなど紙保険証がなくても1〜3割の自己負担のみ徴収することになっている。

**問** マイナ保険証のメリットは。

**答** 顔認証による不正使用の防止、医療証の資格に変更が生じて引き続き保険証として利用が可能。

また医療費の減少、限度額認定証の提出不要、過去の特定検診の結果や医療情報が共有できる。

## 反対

### マイナ保険証は撤回を

川上 誠一議員

現在の紙の保険証を廃止し、マイナンバーカードの健康保険証のみを利用することを前提とした議案である。マイナ保険証を巡る深刻なトラブルが全国で多発し、個人情報漏えいの不安も払拭されていない。町でも利用率は9・1%しかなく、12月2日に紙の保険証が廃止されれば混乱が起これることは明らか。国の調査でも8割が保険証廃止に否定的な回答である。多くの住民はマイナ保険証に不安を感じており、紙の保険証の廃止を望んでいない。住民の不安の声に背を向け、国に追隨する議案に反対する。

## 賛成

### 国の法改正による

### 条例改正

萩原 洋子議員

国民健康保険証廃止の条例改正に賛成する理由は、①国の法改正に伴うものである、②マイナ保険証の人には資格情報のお知らせが送付される、③紐づけやマイナンバーカードはなくても資格確認書が交付され受診できる、④医療費の減少など被保険者の得られるはずのメリットを妨げるべきではない、⑤町は被保険者が混乱しないよう正しい情報提供する考えがある。以上、5つのことから賛成する。



まやさん (60歳)

旬の食材を使った料理が食べれるお店、いっぱいあります！

# 補正

## ◆あしや砂像展 実行委員会補助金

(補正額：476万円)

人件費や物価高騰などの影響により、あしや砂像展実行委員会補助金を増額します。

**問** 増額する補助金は何に充てるのか。

**答** 主に型枠設置などの会場設営や花火などにかかる委託料である。

**問** 入場料を1000円値上げすると収入見込みは。

**答** 天候にもよるが約450万円を見込んでいる。



型枠設置作業風景

## 意見がわかれた議案の賛否一覧

議案の賛否を掲載しています。掲載のない議案は、満場一致で可決されました。

※議長には、賛否の意思表示をする表決権がありません。

ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

### 9月定例会

今定例会では18議案が上程されました。

○：賛成、×：反対を表しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	賛成	反対	審議結果
議案名 / 議員名	中西	田中	香田	長島	萩原	本田	松岡	貝掛	妹川	辻本	川上	内海			
芦屋町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—	9	2	可決
福岡県と遠賀郡芦屋町との間の芦屋港港湾施設の事務の委託に関する規約の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—	9	2	可決
福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—	9	2	可決
令和6年度芦屋町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	10	1	可決
令和5年度芦屋町一般会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—	9	2	認定
令和5年度芦屋町国民健康保険特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—	9	2	認定
令和5年度芦屋町後期高齢者医療特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—	9	2	認定
芦屋町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	10	1	可決

緑ヶ丘グラウンドの桜並木。穴場です。



井下田満さん(40歳代)

一言インタビュー

芦屋町のおすすめスポットは？

## 続 どうなる、レジャー港!!

### 一歩前進、 今後も注視

#### ◆ 芦屋港港湾施設 の事務の委託に 関する規約

芦屋港レジャー港化を進めるにあたり、福岡県が管理している芦屋港活性化推進区域内の施設の管理・運営事務を芦屋町が引き継ぐための規約です。主に、委託される管理事務の範囲やその方法、県との協議などを定めています。



ボートパーク建設予定地

#### 問

芦屋港活性化推進区域内の施設とは。

#### 答

海釣施設、1号上屋、ボートパーク、それに付随する駐車場などである。

#### 問

ボートパークはその経緯を踏まえて、県が管理を行うよう、県と交渉して町の財政負担軽減をはかるべきと考えるが、そのような交渉は行っているか。

#### 答

令和元年に制定された「芦屋港活性化基本計画」ではレジャー港化に関わる施設は芦屋町が管理を担うことと定められているため、「町が管理する」方向で協議を進めている。

## 反対



#### 賛同は得られない

妹川 征男 議員

芦屋港湾内のボートパークは、不法係留船を主に受け入れ先として設置する施設であり、福岡県が直営し管理運営を行うべきであり、芦屋町が県から事務を委託される筋合いのものではない。過去、玄海リゾートは議員有志や町民の反対によって破綻した。この苦い経験を教訓にしなければならぬのに町が受け入れる必要があるのか。町民の賛同を得どころか、負の遺産を子々孫々に強いることになる。

## 賛成

海浜地区の整備により  
交流人口増・活性化にも  
つながる

辻本 一夫 議員

レジャー港化計画は観光レジャー施設として整備し、海浜公園も含めて海辺の魅力向上をはかり、交流人口を増やそうとするものである。本議案はボートパークと海釣施設などの芦屋港活性化推進区域内の施設管理を請け負う事務委託の規約であり、これから1号上屋のリノベーションを行う段階に入るので、実現に向けて必要なことであり賛成する。



目の前に海が広がる道（夏井ヶ浜）  
その景色が大好き！



泓幸江さん（30歳代）



行ってみたいっちゃ！



# 町政を問う 一般質問



一般質問会議録

9月9日、10日に6人が一般質問を行いました。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などの所信を聞き、報告や説明を求め、疑問点をたずねることです。

ページ	質問議員	質問事項
11	松岡 泉	◎ 認知症対策 ◎ 交通安全対策 ◎ 食品ロス削減の推進
12	本田 浩	◎ 芦屋町公共施設等総合管理計画
13	川上 誠一	◎ 命に関わる危険な暑さ対策 ◎ 補聴器助成制度 ○ 自衛隊への名簿提供問題
14	中西 智昭	◎ 遠賀川下流域の漂着ごみ
15	萩原 洋子	◎ 南海トラフ地震の影響 ◎ 粟屋地区の交通安全対策 ◎ 会計年度任用職員の処遇改善
16	妹川 征男	◎ 副教材費の完全無償化 ◎ 老人憩の家廃止

◎：記事掲載あり      ○：記事掲載なし

議会だよりは要約しています。詳しくはホームページの会議録や録画中継でご確認ください。





認知症対策

認知症の人のケアは

福祉課長

知識を深め、適切に対応

**問** 認知症の人に対する適切な接し方を身に付け、認知症の人の行動・心理症状発生を抑制するためのケア技法、ユマニチュード（あなたを大事に思っていることを、見る・話す・触れる・立つの4つの柱で相手が理解できるように届ける技法）が注目されている。普及に積極的に取り組むべきでは。

**答** 普及させることは今後の認知症対策に有効であると考え、研修会などに参加し相談対応などに生かしていく。

**問** 普及させることは今後の認知症対策に有効であると考え、研修会などに参加し相談対応などに生かしていく。

**答** 認知症対策に有効であると考え、研修会などに参加し相談対応などに生かしていく。

**問** 行方不明者対策としてQRコードを付したシールを貼り付けることはどうか。

**答** QRコードは個人情報もわからないのでいっそう良いものになると思う。

交通安全対策

**問** 交通安全対策としての環境の整備は交通安全推進

協議会で討議されているが、町の交通安全対策の基本的な考えを基本条例により示すべきでは。

**答** 芦屋町交通安全推進協議会では警察や道路管理者など関係機関に要請し、交通安全基本条例の策定は予定していない。

**問** 栗屋区公民館前の信号機が黄色点滅から青色に変更されたが、交通安全確保の不安は払拭できていない。栗屋区長からの改善要望への対応は。

**答** 8月下旬に補助信号機の移設についての要望書が提出され、折尾警察署と協議・検討を始めている。

食品ロス削減の推進

**問** 消費者庁は昨年、21年度

の食品ロスによる経済損失を年間4.3兆円と発表した。町は食品ロス削減の意義をどう認識しているのか。

**答** 持続可能社会実現のための大切な取り組みであると考えている。廃棄物や二酸化炭素の発生抑制がはかられるほか、家計負担の軽減も期待される。



家庭から廃棄される食品

**問** 消費者庁は、食品を買いすぎない、作りすぎない、使い切る分だけ買うポイントなどを示した小冊子を発表しているが。

**答** 目移りするほどの資料が出回っている。資料の情報を周知する方法で啓発する。



本田 浩 ひろし

録画中継

芦屋町公共施設等総合管理計画

小・中学校プールの統廃合は

学校教育課長

現時点で検討する予定はない

**問**

令和28年度までの数値目標25%削減の達成は。

「財政の健全化」「利便性の向上」、マイナスの影響は「施設へのアクセスの悪化」「地域コミュニティの弱体化」がある。

**答**

プラスの影響は「サービスの効率化と質の向上」

**問**

計画を進めると町民の暮らしや地域はどうなるのか。

系公共施設の延べ床面積を25%削減する目標を設定している。

**答**

平成29年度から令和28年度までの30年間で、建築

**問**

具体的な数値目標・期間・対象施設は。

公共施設などの利用需要の変化を把握し総合的かつ計画的な管理を推進するための計画である。

**答**

芦屋町公共施設等総合管理計画（以下、総合管理計画）とはどのようなものか。

**問**

芦屋町公共施設等総合管理計画（以下、総合管理計画）とはどのようなものか。

**答**

全国の学校プールは老朽化などで施設の維持管理

により目標達成に向け取り組む。人口規模なども踏まえ、必要に応じ集約化などに

**問**

プールは8時間、ほかの学年は6時間、ほかの学年は8時間。ほかの小学校は8時間。山鹿小学校では天候不良で予定の半分程度の時間であった。

**答**

総合管理計画での25%削減数値の達成にプールの統廃合はどうか。近隣町で「屋内スイミング施設町立小中学校水泳授業民間委託」と報道があった。屋内プールは暑さ対策や冬の使用で通年授業ができ、児童生徒が使用しない時間帯は町民の使用が可能となり、高齢者の病気予防や健康増進につながる。また公共施設の削減につながるに検討に値するのでは。

**問**

全国的な状況から引き続き水泳授業の在り方を研究していく。

**答**

が課題となっている。町内の学校プールは完成から50年以上が経過し改修しながら使用している。平成5年に山鹿小学校、平成29年に芦屋中学校、令和2年に芦屋小学校のプール改修をしている。プール改修から経過年数が短いため現時点でプールの統廃合を検討する予定はない。芦屋東小学校は民間に委託して授業を行っている。この状況から引き続き水泳授業の在り方を研究していく。

**問**

が課題となっている。町内の学校プールは完成から50年以上が経過し改修しながら使用している。平成5年に山鹿小学校、平成29年に芦屋中学校、令和2年に芦屋小学校のプール改修をしている。プール改修から経過年数が短いため現時点でプールの統廃合を検討する予定はない。芦屋東小学校は民間に委託して授業を行っている。この状況から引き続き水泳授業の在り方を研究していく。

**答**

が課題となっている。町内の学校プールは完成から50年以上が経過し改修しながら使用している。平成5年に山鹿小学校、平成29年に芦屋中学校、令和2年に芦屋小学校のプール改修をしている。プール改修から経過年数が短いため現時点でプールの統廃合を検討する予定はない。芦屋東小学校は民間に委託して授業を行っている。この状況から引き続き水泳授業の在り方を研究していく。

**問**

が課題となっている。町内の学校プールは完成から50年以上が経過し改修しながら使用している。平成5年に山鹿小学校、平成29年に芦屋中学校、令和2年に芦屋小学校のプール改修をしている。プール改修から経過年数が短いため現時点でプールの統廃合を検討する予定はない。芦屋東小学校は民間に委託して授業を行っている。この状況から引き続き水泳授業の在り方を研究していく。

**答**

が課題となっている。町内の学校プールは完成から50年以上が経過し改修しながら使用している。平成5年に山鹿小学校、平成29年に芦屋中学校、令和2年に芦屋小学校のプール改修をしている。プール改修から経過年数が短いため現時点でプールの統廃合を検討する予定はない。芦屋東小学校は民間に委託して授業を行っている。この状況から引き続き水泳授業の在り方を研究していく。



使用されていない芦屋東小学校のプール



# 命に関わる危険な暑さ対策

## 住民への熱中症対策の強化は

環境住宅課長

### 涼み処などを設置する

- 問** 県内では連日猛暑が続いている。町での熱中症患者の救急搬送者の人数は。
- 答** 遠賀消防署の報告では18人が救急搬送されている。
- 問** 気候変動特別法では熱中症特別警戒アラートを新設し、市町村がクーリングシェルター（涼み処）を指定することができることになったが町はどうするのか。
- 答** 公共施設のロビーで暑さとしても熱中症被害が生じることのないよう来年度に啓発の意味も込めてクーリングシェルターを設置する方向で進める。
- 問** 各学校での水分補給や体育事業、部活動での暑さへの対応は。
- 答** 水分補給は生徒が水筒を持参し休み時間に補給している。体育行事や部活動では水分補給・塩分補給を行うこと

- 問** や練習時間の短縮、暑さ指数測定器による判断などを行っている。体育館では大型扇風機を使用し換気能力を強化している。
- 問** 調査によると水筒も暑さで喉が渴いて飲み干してしまい、午後からの水筒は空になっていたり状態もあるとのことだ。熱中症や感染対策として学校が自動販売機の水を無料で配付している町もある。大型扇風機だけではなく学校体育館、武道館、小体育館のエアコンの設



- 問** 置を検討すべきでは。
- 答** 飲料水の自動販売機による無料配付は学校運営の中で検討したい。体育館は耐熱構造になっていないため、エアコン設置の効果は疑問である。
- 問** 補聴器の助成制度
- 問** 認知症予防の効果が期待される補聴器購入の助成制度の開始は、いつからか。
- 答** 令和7年4月の開始に向け準備を行っている。
- 問** 対象年齢は田川市が全年齢を対象としている。助成金額は田川市や小竹町では4万3900円としている。
- 答** 利用者が購入しやすい金額とするよう、先行自治体を参考に実施すべきでは。
- 問** 障がい者に支給している補装具との差が大きくな
- 答** らないように金額設定したい。



なかにし  
中西  
ともあき  
智昭



録画中継

## 遠賀川下流域の漂着ごみ

# 悩ませる川ごみ問題の今後は

環境住宅課長

## 国とともに川ごみ対策を行う

**問** 遠賀川下流域に漂着するごみの現状把握と回収・撤去はどうなっているのか。

**答** 山鹿部側の水辺の里やまがと芦屋部側では浜崎区前の護岸に漂着ごみが見られる。特にテトラポットの中に入り込んでいる状況である。回収撤去は、山鹿部側は委託者による毎月2回の回収と、浜崎区前は国の管理区域となるため区からの要請を受け遠賀川河川事務所が回収している。

**問** 浜崎区のごみ堆積状況は。

**答** 水量が増加する梅雨時期から秋ごろまで、多くのごみが浜崎区前の護岸に漂着・堆積する状態である。それ以外の時期でも、大潮・強風時に堆積を確認している。

**問** 国の漂着ごみ回収状況と対策内容は。

**答** 河川区域内に堆積したごみの回収は継続して状況確認と計画的に回収作業を行っていることが再確認されている。国は、浜崎区の護岸改修の計画を検討しており、予算確保・実施設計後に工事が実施される見込みとなっている。

**問** 対策とする改修工事の実効性の検証は。

**答** 現在国が示す護岸改修工事を進め、工事実施後は十分な実効性が得られたかの検証をする。高い効果が得られない場合には次なる方策を検討すると担当課長も明言をしている。

**問** 改修工事スケジュールは。

**答** 現在の予定では令和6年度中に実施設計を行い、令和7年度に工事施工の予定と聞いている。詳細は進めて行く中でその都度国から情報提供されるものと確認している。



浜崎区前ごみ堆積状況

**問** 台風や大雨時に大量のごみが海へと流出しているが、それらのごみを町はどのように考えているのか。

**答** 流出ごみを削減させるため河口堰せきより上流でのごみ回収に取り組んでもらえるよう、国や関係機関へ働きかけていく。国、県ともに遠賀川流域の21市町村で構成される「遠賀川水系環境保全・再生推進委員会」でも河川一斉清掃などの回収活動に取り組んでいる。



## 南海トラフ地震の影響

# 南海トラフ地震時の震度は

総務課長

## 町の想定震度は4～5弱

**問** 8月に国は、初めての南海トラフ地震臨時情報を発表した。南海トラフ地震が発生した場合の町の被害想定は。

**答** 町では震度4～5弱を想定している。震度4はほとんどの人が驚き、電灯などの吊り下げ物は大きく揺れ、座りの悪い置物が倒れることがある。震度5弱は大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。棚にある食器類や本の落下、固定していない家具の移動や不安定なものは倒れることがある。耐震性が低い木造住宅は壁などに軽微なひび割れ、亀裂が見られる。地盤は亀裂や液状化、斜面などは落石や崖崩れが発生することがある。

**問** 町は日向灘地震をどう捉え、今後の防災対策強化は。

**答** この地震を重く受け止めて職員への注意喚起や情報収集、不測の事態に備えてきた。今後は年2回の避難訓練の

実施と強化すべき事項の調査・検討、自助・共助の周知に努め、避難訓練にもその視点に立った内容を取り入れたい。



避難訓練受付の様子

### 栗屋地区の交通安全対策

**問** 6月に栗屋公民館前で交通死亡事故が発生。公民館

**答** 前のカフェ横の道路改良を行い半感応式信号にできないのか。町道の幅員を広げ歩行者の滞留場所を確保しても

「その他交通量、隣接する信号機との距離」の条件を充足できず信号機の変更は困難である。

**問** 県や警察が進めようと考えている安全対策は。

**答** 警察は信号の黄色点滅の解除、パトカーなどによる取り締り強化、県は速度制限に効果的なドットラインを引く。

**問** 農耕用車両は安全に国道に出られるか。効果検証は。

**答** 効果は発揮すると思われる。一定期間後に関係者からヒアリングを実施するなどし、その結果を芦屋町交通安全推進会議に報告して評価する。

### 会計年度任用職員の処遇改善

**問** 町でも忌引き、夏季休暇を設定する考えは。

**答** 国の通知や近隣他自治体の状況等を踏まえ、適切に判断した上で対応したい。

妹川征男 いもかわ いくお

録画中継

## 副教材費の完全無償化

## 憲法の理念に基づき無償化を

教育長

## 「はい」とは申し上げにくい

**問** 小・中学校9年間の校納金は。

**答** 副教材費を含めた校納金は合計で約34万円である。

**問** 副教材費を完全無償化した場合、予算額は。

**答** 約1440万円である。

**問** 副教材も物価高で高額化しており、子育て家庭の負担は増している。令和5年3月議会で町長は「前向きに検討する」と答弁。憲法の理念に基づき、完全無償化を進めては。

**答** 一律の補助は公平性の観点で問題がある。今現在「はい」とは申し上げにくい。

## 老人憩の家廃止

**問** 町は昨年9月議会で老人憩の家廃止案を唐突に発表し、利用者説明会を開催。「責任ある回答ができない課長では

話にならない。町長が出席し、

廃止に至る経緯を直接説明すべし」という利用者の強い出席要求があった。町長は公約で建て

替えを検討すると町民に約束した方であり、2回目の説明会になぜ出席しなかったのか。

**答** 私が右といえ右、左といえ左ということではなく（政策）会議で、意見を集約して結論を出したことで、担当者に全て任せた。

**問** アンケート用紙には「現在の老人憩の家の建物は老朽化し、バリアフリー化と駐車場の整備がされておらず高齢者の介護予防等の拠点として利用するのが難しい」などの説明をわざわざ設けて「現在の老朽化した老人憩の家を今後利用したいと思いませんか」という枕言葉を入れたアンケートに回答を求めているが誰が考えたのか。

**答** 福祉課で作成した。「老朽化した」という言葉を項

目に記載する必要はなかったが、次の設問では利用したいとは思わない理由も聞いている。

**問** 町長、施政方針を読んでいただきたい。

**答** 老人憩の家の建て替え計画の策定を進める（元年6月）、老人憩の家の見直しに向け、令和元年度に策定を予定している老人憩の家基本構想で示す複数案を基に、最終的な案の絞り込みを行う（2年3月）



山鹿小学校4年生の副教材

## 委員長副委員長 研修会

日 程：8月19日（月）

場 所：芦屋町議会第3委員会室

各正副委員長の7人で参加しました。前沖縄県町村議会議長会事務局長の石垣安秀氏より「委員会制度の役割と運営」をテーマに委員長、副委員長の心構えなどをご教授いただき今後に生かします。（長島）

## 芦屋町議会議員の請負の状況の 公表に関する条例を制定しました。

近年の地方議員のなり手不足という課題から地方自治法が改正され、議員個人の請負の規制が緩和されました。このことを背景に芦屋町は請負の透明性を確保し、議会運営の公正と事務執行の適正をはかることを目的に条例を制定しました。

## 議会広報委員会 水巻町議会視察受け入れ

日 程：7月19日（金）

場 所：芦屋町議会第3委員会室

議会改革の一環として議会広報の充実に向けて取り組んでいる水巻町議会から、白石議長はじめ、議会運営委員会の皆さんが視察研修に来られました。はじめは委員会進行の見学、その後質疑応答を行いました。広報委員会設置の経緯から具体的なレイアウト、問題点などの質問があり、長島委員長が懇切丁寧に回答しました。意見交換の時間もあり、お互い屈託のない意見が出され大変有意義な研修でした。（貝掛）



視察の様子

## 議会を傍聴しませんか！

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会のひとつです。ぜひお越しください。

**次回の定例会は  
12月5日開会予定**

詳細は議会事務局にお問い合わせください。

TEL 093-223-3579

## 議会録画中継配信中

詳しくは、芦屋町ホームページをご覧ください。なお、配信は本会議終了から7日後（土日祝日のぞく）です。



録画中継で見た表決の様子



録画中継ページ

## 町民体育祭

日 程：10月13日（日）

場 所：総合運動公園中央グラウンド

ようやく猛暑も和らぎ、町民一同が集まる歴史ある町民体育祭がやってまいりました。5年ぶりに議会全員張り切って参加しました。

各区のテントからあふれる笑顔や声援に、温もりと感動をいただきました。当たり前に行えることの大切さも再認識いたしました。

来年もみんな元気で会いましょう！

（田中）



種目参加メンバー

# 町かど インタビュー



第22代商工会青年部部長の八木孝雄さん  
(八木モータース)に青年部や町への想いを  
インタビューしたっちゃ!

## 部員、大募集中です!!

### 芦屋町商工会青年部に聞いた!



商工会青年部長 八木孝雄さん



イベント進行中の八木さん

**Q** 芦屋町商工会青年部の概要や活動は?

**A** 商工会の会員で町内外の45歳以下の経営者や後継者が、芦屋町をより良く活性化するように考えたり、イベントや地域貢献活動を行い自分たちの資質向上を目指す団体です。

**Q** 現在の部員数は?

**A** 現在の部員は18人です。

**Q** 大盛況だった今回の防災イベント開催経緯は?

**A** 今回学んでもらったサイバル術は知識として知っていても、体験しないとなかなか覚えられないことだと思います。ゲーム感覚で楽しく覚えられたら良いなあと思ってこのイベントにしました。



**Q** 町への想いをひとこと。

**A** 僕たち青年部は地域の活性化に努め、この町がより良い町になるよう頑張っています。

そういう気持ちを持っている方、ぜひ僕たちと一緒に活動してみませんか? 経営者でなくても構いません!!

皆で芦屋町を盛り上げましょう!! 芦屋町商工会までご連絡お待ちしております。

以上、勧誘のお知らせでした。

近年のAI(人工知能)技術はこれまでにないスピードで進化を遂げています。医療分野では新薬開発や癌の早期発見、産業界では労働力不足の解消など『期待』されていますが、偽物動画や詐欺、自立型AI兵器など『不安』の声もあります。

特に詐欺では声や方言までもが生成できるそうです。本物を見分けるために一呼吸おくことと、家族で話し合った忍者の合言葉(アナログ)でしのぎたいと思います。

田中 太

- 【発行責任者】  
議長 内海 猛年
- 【議会広報常任委員会】  
委員長 長島 毅  
副委員長 貝掛 俊之  
委員 本田 浩  
委員 萩原 洋子  
委員 香田 一之  
委員 田中 太

編集後記